

# 立地適正化計画の策定に向けて

2015.5.25(月曜日)

## 公共施設等総合管理計画及び立地適正化計画 第1回合同会議

### むつ市の概要

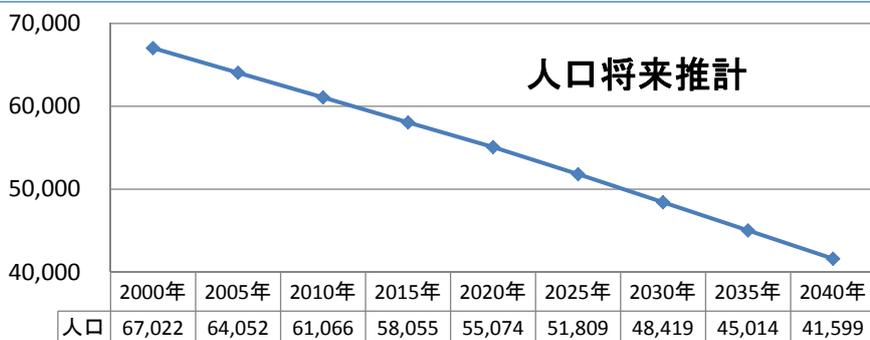
むつ市都市政策課

**むつ市行政区域** A=864.16平方キロメートル

**むつ都市計画区域**(非線引き都市計画区域)  
A=158.21平方キロメートル(18.3%)  
地先公有水面含む

むつ市人口 61,066人  
都市計画区域内人口  
54,222人(人口比88.9%)  
むつ地区用途地域内人口  
29,002人(人口比47.5%)





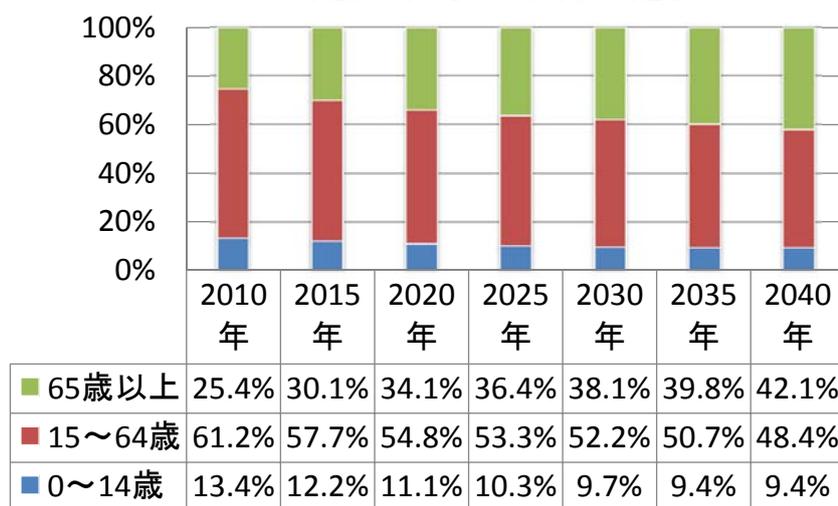
2010年(H22) 61,066人

↓

2040年(H52) 41,599人

**31.9%の減少率**

年齢区分別比率将来推計



2010年(H22) 25.4%

↓ 高齢化率

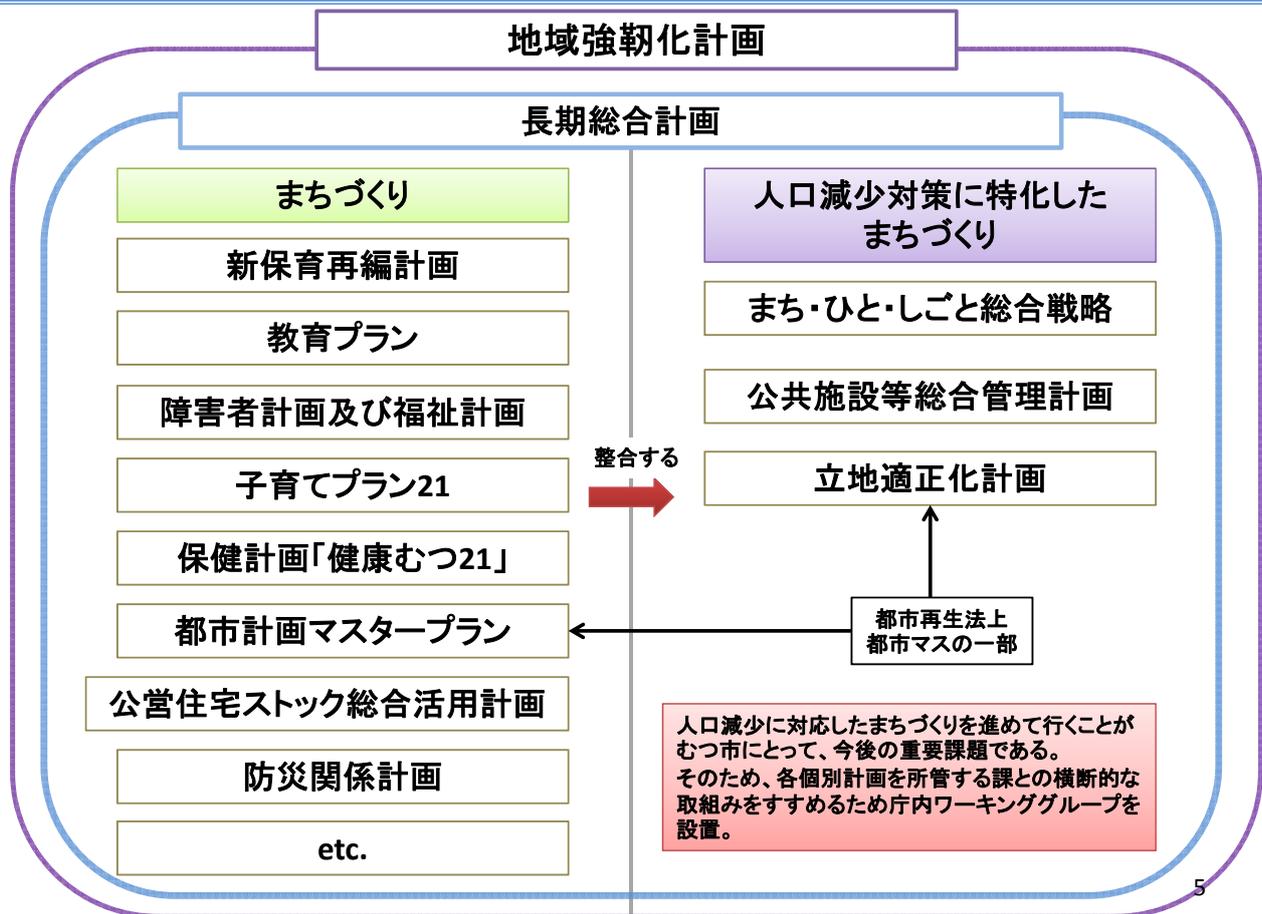
2040年(H52) 42.1%

**65歳以上人口が4割以上**

人口減少に伴う大幅な歳入の減  
 高齢化社会による社会福祉費の増大  
 公共施設の老朽化による維持管理更新費の増大  
 人口密度低減による空き家空き地の増大  
 人口に対する過度な市街地の広さによる維持管理費のコスト高  
 既存商業施設等の閉店・撤退  
 収入<支出=赤字

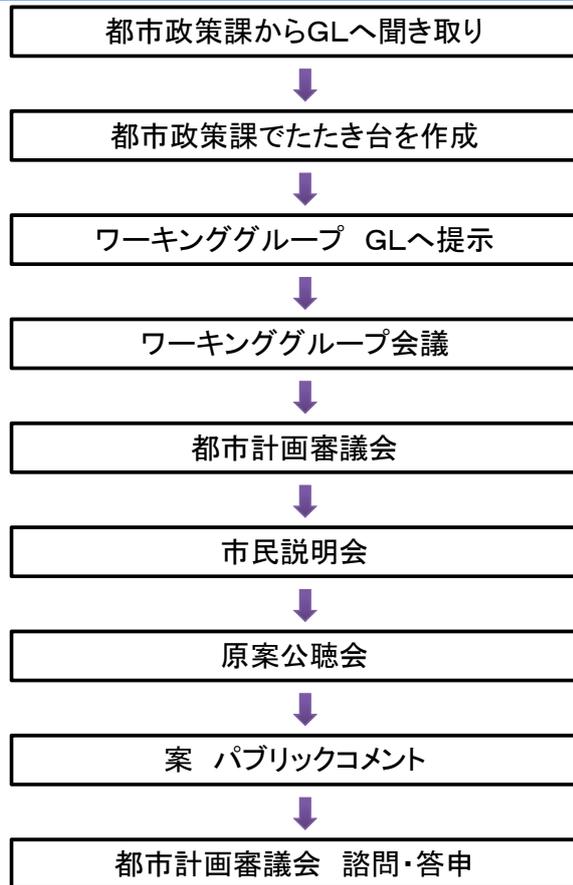
**そうならないように**

人口減少社会においても今ある“まち”が暮らしやすいまちであるために、公共交通、インフラ、公共施設、そして市民も含めた土地利用に対して、少ない財源の中でも都市経営が可能となるようにまちづくりを進めて行く必要がある。  
 そのためには積極的な施策展開が必要。  
 都市計画手法がたくさんある中、無策のままではいけない。



## むつ市立地適正化計画 検討項目

1. 各種計画の整理
2. 人口密度の推計
3. 公共交通網等の整理
4. 医療・福祉・子育て支援・教育・文化・商業・行政等の官民間わず、周辺住民の居住を支える都市機能施設(立地年次、建物用途、面積規模)の整理
5. 土地利用にあたっての法規制状況の整理
6. 将来人口推計:平成52年(2040年)
7. 基本的な方針:目指すべき将来都市像 人口密度等定量的な目標値
8. 都市機能誘導区域:医療・福祉・商業等の都市機能を誘導・集約・維持するとした区域
9. 居住誘導区域:一定エリアにおいて人口密度を維持することにより、生活サービスやコミュニティが持続的に維持されるとした区域
10. その他 バス路線のあり方、公的不動産の活用方針



- 1. 基本方針
- 2. 素案
- 3. 原案
- 4. 案
- 5. パブリックコメントに対する考え方